

関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ



2024～2025 年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「奉仕の実践を通じ、求められ、

必要とされるロータリアンに」

例会日：毎週木曜日 18時30分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会長：大藪 太

副会長：土屋 敏幸

幹事：後藤 政之

会報：北原 慎

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL <0575>24-7332 FAX<0575>23-5278

前例会の記録 第2148回

2024年7月18日(木)

「ガバナー補佐によるC.A」

場所 例会場(関観光ホテル)

担当 会長・幹事

本日のプログラム 第2149回例会 2024年 8月 1日(木)

卓話：きくいけ整形外科 喜久生 健太 院長 テーマ：知って防ごう「骨粗鬆症」

担当：ロータリー情報委員会

*ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

*会長あいさつ 大藪 太 会長

皆さんこんばんは。本日のお客様の紹介をさせていただきます。東海北陸道グループガバナー補佐 小林幹男様、IM 実行委員長 河野春男様、各務原ロータリークラブ副会長 佐高洋様です。お忙しい中、関中央ロータリークラブにお越しいただきまして、有り難うございます。後ほどご挨拶、総評をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。本日は先週に続きましてC・アッセンブリーです、



発表される委員長の皆さん、よろしく願いいたします。さて7月14日(日)、農業体験事業として第1回草刈りを行いました。当日はあいにくの小雨模様でしたが、10人の会員に参加していただき、午前8時から作業を行いました。最初1時間程度の予定でしたが、皆さん頑張っていたおかげで約40分ほどで終了することが出来ました、ありがとうございました。当クラブが取り組んでいる米作り体験事業は小川糧司会員の田んぼを借りて行っていますが、今年度は昨年までのコシヒカリに替わって、はつしもを育てています。このはつしもは、岐阜県を代表するブランド

米のひとつであり、その大半が岐阜県内で消費されているため「幻の米」と呼ばれているそうです。その特徴は粒が大粒で、炊きあがりがかぶくらししており、粘りが少なくしっとりした歯ごたえがあり、冷めてもおいしいという特徴があります。また「はつしも」という名前は収穫時期がコシヒカリなどに比べ遅く、初霜が降りる頃であることに由来しています。今後の予定としては9月にもう一度草を刈り、稲刈り作業は例年より遅い10月13日を予定しています。その米を精米して1人親家庭に配布する作業は時間も労力も必要とし結構大変ですが、米を受け取った親御さんから御礼の言葉をかけていただくと、それまでの苦勞が吹き飛んでしまうようで、やって良かったという充実感が残ります。どうか今後の農業体験事業へ参加していただきますようよろしくお願いいたします。また、今月からIGMがスタートしますが、IGMのはっきりした定義を知らなかったもので、調べてみました。最初は1935年、新入会員にロータリー情報を提供するために始められたものでした。その後、シカゴロータリーがこれを取り入れて、大きな成果を収めたことから、世界的に広まったようです。通称「炉辺会合」と言われた集いは「座談会」informal meeting、「家庭集会」home meeting、「情報集会」informed meeting 又は information meeting などの変換があり、現行ではこの言葉そのものが「手続要覧」には見られなくなっています。実態として、クラブによって様々な名称で集会が行われているようです。炉辺会合は新会員の同化、会員間の親睦と情報交換、そしてロータリーを推進するために、会員の自宅その他に少人数が集まって和やかに自由討論する非公式な会合であるとされています。ということで、ある程度お酒が入りながら、本音で語り合う集まりといったところでしょうか。どうか活発な意見を出していただき、来月からレポーターの方の発表を楽しみにしています。

***ご挨拶**

東海北陸道グループ

ガバナー補佐 小林 幹男 様

7月1日から2630地区より、委嘱を受けましてガバ



ナー補佐に就任いたしました。皆様と共に、この2630地区を盛り上げていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。今週、来週と色々なクラブを回らせていただいておりますが、関中央RCは、会員30名で平均年齢65.7歳ということで、若い会員を入れてクラブを盛り上げてほしいと思います。

***ガバナー補佐様によるC. アッセンブリー**

***クラブ奉仕委員会**

土屋 敏幸 委員長

基本方針

人々の生活の質を向上させ、世界の理解と平和の推進というロータリーの究極の目標を達成するために、各委員会のプログラムを通じてクラブと地域が親睦と親善を図りながら、地域社会で奉仕目標を達成することを目指す事業計画

- 1 現状を調査する地域社会が直面している問題に取り組むためにニーズ調査を実施し、地元のニーズを特定する
- 2 プロジェクトを選ぶ、地域が抱えている問題や活用できるリソースプロジェクトに対するクラブの活動が地元からの支援と参加が得られるかどうか、これまでの奉仕活動の経験を生かせるかどうか投入できる時間とリソースプロジェクトの実施期間と成果の持続性等を考慮する。
- 3 実行後の成果を評価する。評価の結果を記録し、今後のプロジェクトを計画する際の参考にする。

***プログラム委員会**

後藤 政之 委員長

今年度、プログラム委員会委員長を務めさせていただきます、後藤です。よろしくお願いいたします。基本方針は、各委員会の事業計画にもとに、会員が積極的に参加してもらえようようなプログラムにする。事業計画につきましては、各委員会の事業が充実した内容となるよう協力する。2. 会員同士の理解、親交を深めるような、例会、事業を計画するです。今年度も、ひとり親家庭支援の米作り、10月には稲刈り体験を予定しております。また今年度は、国際交流はございませんが、関商工のインターアクトクラブとタイ



アップして、恒例事業であります、森林整備、長良川環境保全事業を盛り上げていきたいと思ひます。

各委員会の皆さんが担当される例会も協力して、会員の皆さんが毎回楽しんでいただけるように、努めて参りたいと思ひます。また皆さんのご協力をお願いし
ます。

＊社会奉仕委員会

環境保全委員会

山本 義樹 委員長



本年度社会奉仕委員長を担当

させていただきます山本義樹でございます。当委員会は何かと対外事業を多く担当していますので皆様には一年間ご参加とご協力を宜しくお願い致します。本年も関市子ども家庭課を通じましてひとり親家庭にお米の寄贈を予定しております。会員であります小川糧司君の田地にすでに、前年と変わりお米の種類は(ハツシモ)であります、2反分の田植えを済ませております。皆様もご存じと思ひますがこれは岐阜県のブランド米となっており、若干大きめの粒で少し硬めの食感がありお米屋さんでは現在人気の種類でございます。今年は10俵程を寄贈できるように準備していますが名前のおり霜が降りる頃の収穫でして、いつもより寄贈が少し遅くなる予定でございます。環境保全委員会も担当させていただきますが本年で20年ほど続くクラブの継続事業でございます森林整備であります、今年も関市迫間のふどうの森にて里山の保全をテーマに里山ネットワークの皆さん、関商インターアクトの生徒、特定非営利法人子援隊の皆さん等にて山の下刈り、山の自然観察、里山巡り等の勉強の時間も予定しております。参加の皆様には好評の事業でして、当初植林をした楓も大きく成長しておりますし、毎年多くの参加者が増えて来ています。お昼には全員で現地でのバーベキュー大会にて楽しんで頂く予定でございます。また、環境保全事業で関市を流れる長良川にて長良川環境レンジャー協会の協力のもと、自然環境の大切さを学ぶ事をテーマに関商インターアクトの生徒さんと長良川清掃活動及び長良川の水質調査なども開催させていただきます。皆様には本年度1年間大変お世話になりますが、宜しくご協力をお願いいたしまして発表とさせていただきます。

す。

＊米山記念奨学委員会 前田 仁夫 委員長

ロータリークラブで定期的に寄付するのは、ロータリー財団と米山奨学の2つの委員会だと思ひます。ロータリー財団は、国際的な人道支援やポリオ撲滅の推進財団



補助金の活動ですが、米山奨学は日本の全ロータリークラブが独自運営で行っている。日本民間の最大規模を誇る国際的な奨学生を支援する団体であることを再認識しましょう、毎年日本中で海外からの学生800～900名を奨学生としてお世話し、2004年～2023年7月末、現在131の国と地域から累計で23,509名のお世話をしています、他の奨学生を支援する団体はたくさんありますが、ロータリーの米山はただ資金だけでなく、一人一人にロータリークラブとカウンセラーをつけて担当しているのはロータリーだけだと思ひます。2023年度奨学生の1位は中国371名、2位が韓国40名、3位台湾で37名です。(奨学生の人数等は2023～24ロータリー米山奨学記念豆辞典より)米山奨学が支援を受けた学生を米山学友と呼び、この米山学友からロータリークラブが9クラブでき、またロータリアンになった学友は292人いるそうです。ガバナーになった学友は3名いるそうです、毎年全会員にお願いする。寄付とは別に①会員の個人寄付②会員の法人寄付③クラブの寄付(クラブの創立記念周年記念と特別寄付もあり)①②③すべての寄付は積み立て方式で期限なしです。1回にまとめて寄付するのもあります。米山の寄付は公益法人の寄付ですから、税金の控除があります。末筆になりますが、静岡県長泉町にある公益財団法人米山記念会館に関中央ロータリークラブ全員で米山の聖地に行きたいものです。ご一緒に訪問しましょう。

＊ガバナー補佐 小林 幹男 様による助言及び総評
関中央RCはじめ、他のクラブもまわらせていただいています、皆さん本当に真面目に活動していらっしゃいます。私が改めてああしろ、こうしろというようなことはございません。今年度亀井ガバナーは、テーマ「地域にインパクトを！」を掲げています。どこにインパクトを残すか、ロータリーの活動をSNS等も活用

して、もっと地域に情報発信してください。

そして、若い会員を入れてクラブを活性化して欲しいと思います。

***IM 実行委員長 河野 春男 委員長**

来る 11 月 2 日土曜日、各務原市産業文化センターあすかホールに於いて、インターシティミーティングを行います。今年のテーマは、「健康こそ奉仕！ 家族、社員と共に、健康への第一歩を踏み出そう」です。講師に、松岡整形外科 松岡 佑嗣 先生をお迎えして、「腰部脊柱管狭窄症の最新治療、足の痛み、しびれ、重だるさで困っていませんか？ 歳のせいにしていませんか？」と題して、特別講演を行っていただきます。またコロナ後初の懇親会も用意しておりますので、皆様の多数のご参加宜しくお願い致します。



***質疑応答**

川上 勉 会員

各務原 RC の会費はおいくらでしょうか？ 勧誘をしても、会費の話をするとう惑う方が多いです。

小林ガバナー補佐

半年で 8 万円です。会員の奥さんの誕生日プレゼント等廃止して、やりくりしています。今の若い人は仕事に繋がりたいといった、見返りを求めて入ってくるので、会費が高いと入ってきません。

***出席委員会**

会員数 30 名、本日の出席 12 名です。

***ニコボックス委員会**

・会長、幹事、副会長

小林ガバナー補佐 様、河野 IM 実行委員長 様、佐高各務原副委員長 様、本日はお越しいただきありがとうございます

・小林 幹男 様

本日はよろしくお願ひします。

・河野 春男 様

本日は IM のご案内に参りました。

よろしくお願ひします。

・佐高 洋 様

関中央 RC の皆様是非インターミーティングにご参加のほど宜しくお願ひいたします

・山田 文夫 様

家内の誕生日祝いありがとうございました

15 名のご投函ありがとうございました。

<次例会の案内>

第 2151 回 8 月 8 日 (木)

担当：会長・幹事

C.A 新年度活動方針